— 苔ブームを日本（新潟）から世界へ —

2017年10月4日発表

「砂苔シート」がグッドデザイン賞を受賞

農業生産法人 株式会社グリーンズグリーン（新潟市秋葉区）

GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞

株式会社グリーンズグリーン（新潟市秋葉区）が開発した、土を使わない「砂苔（すなごけ）シート」が、2017年グッドデザインを受賞しました（10月4日発表）。近年の苔ブームと、同時に抱える問題に向き合いながら、地域の産業である園芸品を6次産業化した砂苔シートに、県内外から期待が集まります。

「苔ブーム。一方では、」

近年、「苔」にハマる人が急増中です。海外でも美しさが評価され、苔ファンが増えています。ところが、天然の苔がむやみに乱獲される問題もあります。また、日本の苔は海外からの需要がありながら、検疫上、輸出が困難であるなど、乗り越えなければいけない壁がありました。

「課題を同時に解決」

グリーンズグリーンが開発した「砂苔シート」は、土を使わずに特殊な不織布を培土代わりにシート状に栽培した砂苔。検疫で問題となる土を使用していないため、輸出が可能。乾燥状態は軽量のために運搬に適しています。カットして鉢の乗せて盆栽に。そのまま敷き詰めれば苔庭に。壁面に貼ればアートに、と多くの用途に使うことができます。（土を使用しない栽培技術は特許出願中）

この人工栽培されたシートを、天然苔の代替品として普及させることで、天然苔の保護につながります。

さまざまな使い方があります。

・カットして、盆栽や苔玉に。
・何枚も敷き詰めて、庭園に。
・植物観賞、インテリアとして。
・壁面に加工して、エクステリアに。

ほか、ビルの屋上緑化などにも使えます。

グッドデザイン賞受賞の「砂苔シート」って何？

Easy to Use

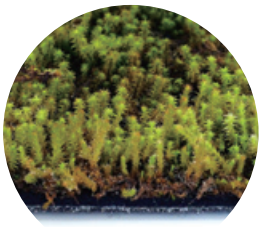
ハサミでカットできる使いやすい苔シート

通常、自生している苔はバラバラになりやすく取扱いが難しいもの。この砂苔シートは、特殊な技術で不織布に苔が張っているので、思い通りのカタチにカットすることも、シートのまま使うこともできます。

Beautiful

水分を含むと花のようにパッと開きます。

この砂苔の魅力は、水分を含むと表情を変えるところです。乾燥して閉じた状態に霧吹きをかけると、まるで花開くようにパッと明るく表情を変えるのがとても美しく、見応えがあります。



for Export

土を使っていないから、輸出が可能。

検疫上の問題から土がついているものは輸出ができませんでした。ところがこの砂苔シートは土を一切使用していないため、海外への輸出が可能となりました。（※受け入れ国での基準や条件は異なります）

FAIR MOSS

for Nature

天然苔を守る「FAIR MOSS」を提唱。

苔の人気に比例して天然苔の乱獲が問題となっています。グリーンズグリーンの提唱する「FAIR MOSS（フェアモス）」の考えは、人工栽培による砂苔シートを代替品として普及させ、天然苔の乱獲を防ぐことを目的としています。

太陽光発電所のパネル下の日陰地を苔の栽培地として活用

メリット
・苔の成育に最適な日照条件
・パネル下の雑草駆除費用の削減
・パネル下を収益事業に利活用
・気化熱によるパネル冷却により発電効率UP
・新しい環境に即した農業ビジネスの参入

ご興味があれば、実際に太陽光発電所パネル下で苔を栽培している圃場にご案内し取材対応致します。

GOOD DESIGN

グッドデザイン賞は、1957 年創設のグッドデザイン賞品選定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞で、グッドデザイン賞受賞のシンボルマークである「G マーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルとして広く親しまれています。
http://www.g-mark.org/

開発・製造・販売元

Green's Green

農業生産法人 **株式会社グリーンズグリーン**

＜住所＞　新潟市秋葉区秋葉三丁目 18 番5号
＜TEL＞　0250-27-1628
＜URL＞　http://greensgreen.jp

＜株式会社グリーンズグリーン＞
古くからある産業に新たな視点でアプローチし、新商品化、および販路開拓を行っています。2015 年「耕作放棄地を利用した苔栽培」を中心に秋葉区に「新たな 6 次産業事業体」を創出することを目的としてスタート。2016 年、苔玉の「MASUMOSS」がグッドデザイン受賞

【取材・お問い合わせは】

取締役兼 CI デザイナー　佐藤靖也（さとうやすなり）
MAIL：info@greensgreen.jp
ＴＥＬ：090-4731-3758